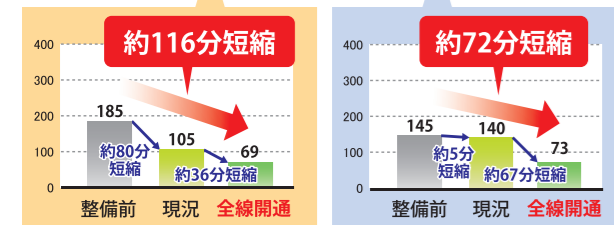
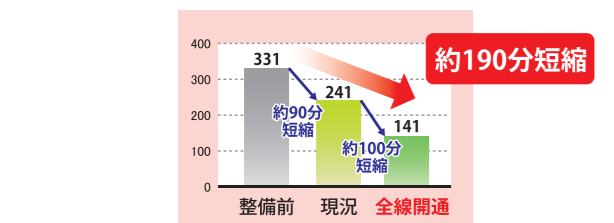


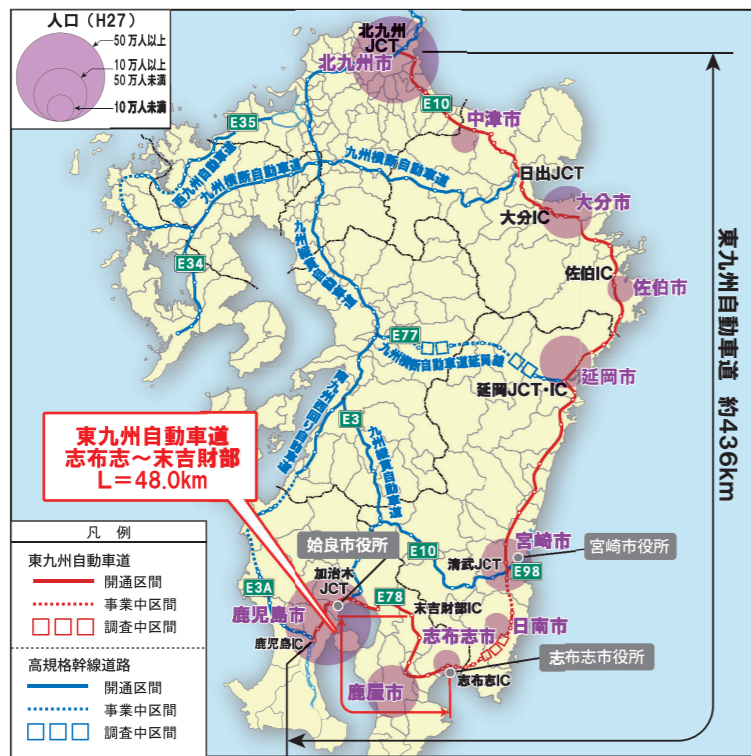
東九州自動車道 志布志～末吉財部の整備効果

広域交通ネットワークの形成

○東九州自動車道(志布志～末吉財部)の整備によって、拠点間の所要時間が大幅に短縮され、大隅地域の連携強化や地域活性化が期待されます。

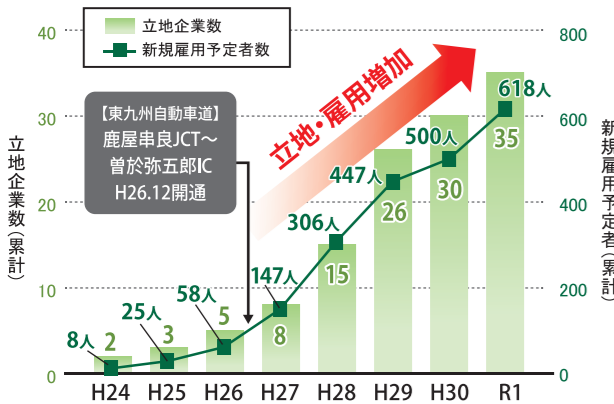


区間: 東九州自動車道、一般国道220号等を利用した場合の各市役所間
資料: 全国道路・街路交通情勢調査
整備前: 平日12時ピーク時旅行速度(S63) 現況: 平日12時混雑時旅行速度(H27)
全線開通: 東九州道未開通区間は設計速度、その他道路は平日12時混雑時旅行速度(H27)



企業立地の促進

○東九州道の整備に合わせて沿線地域は企業誘致を積極的に展開しています。
○道路整備に伴い、さらなる企業立地・新規雇用者の増加が期待できます。



▲大隅地域の新規企業立地と新規雇用予定者数

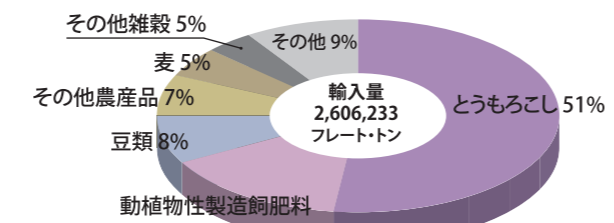
●志布志市では、東九州道の整備に合わせて企業誘致に努めており、近年、企業の立地が進んでいます。
●東九州道の延伸により、さらなる企業立地の促進、それに伴う新規雇用者の増加が期待できます。



地域産業の支援

○志布志港飼料ターミナルから背後圏の大隅地域や宮崎県などの九州各地への円滑・効率的な輸送により、畜産業のさらなる振興が期待されます。
○志布志港から海外へ原木輸出が多く取り扱われており、主な産地である大隅地域、始良・伊佐地域からの円滑・効率的な輸送により、林産業のさらなる振興が期待されます。

畜産業の支援



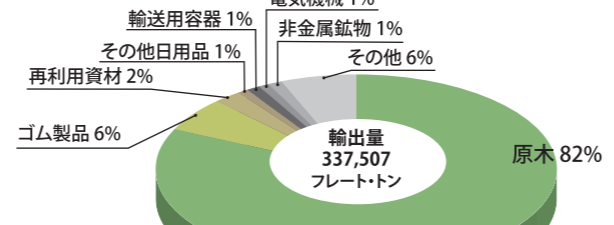
▲志布志港の輸入港湾取扱貨物量(R元年品別)

●志布志港で輸入した飼料原料は、配合飼料となり、九州各地に搬出されています。
●東九州道が志布志ICまで整備されれば、飼料の輸送が更に効率的に行えるようになるため、非常に期待しています。

資料: 大隅河川国道事務所調査資料
調査対象: 東九州道を利用する飼料関連業者
調査方法: 東九州道の利用状況についてヒアリング



林業の支援



▲志布志港の輸出港湾取扱貨物量(R元年品別)

地域	生産量(千m ³)	割合
鹿児島地域	71.0	6%
南薩地域	73.4	6%
北薩地域	217.1	17%
始良・伊佐地域	285.7	23%
大隅地域	524.4	42%
熊手地域	60.1	5%
大島地域	16.5	1%

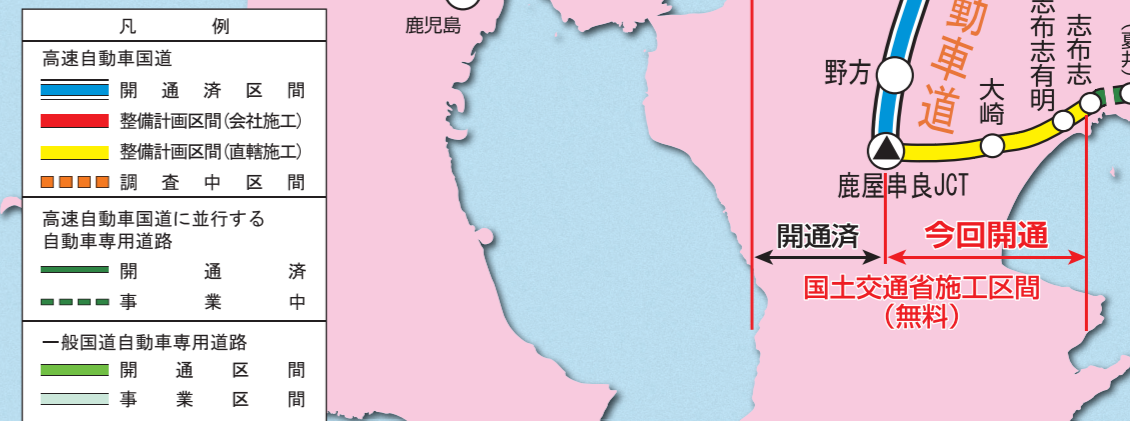
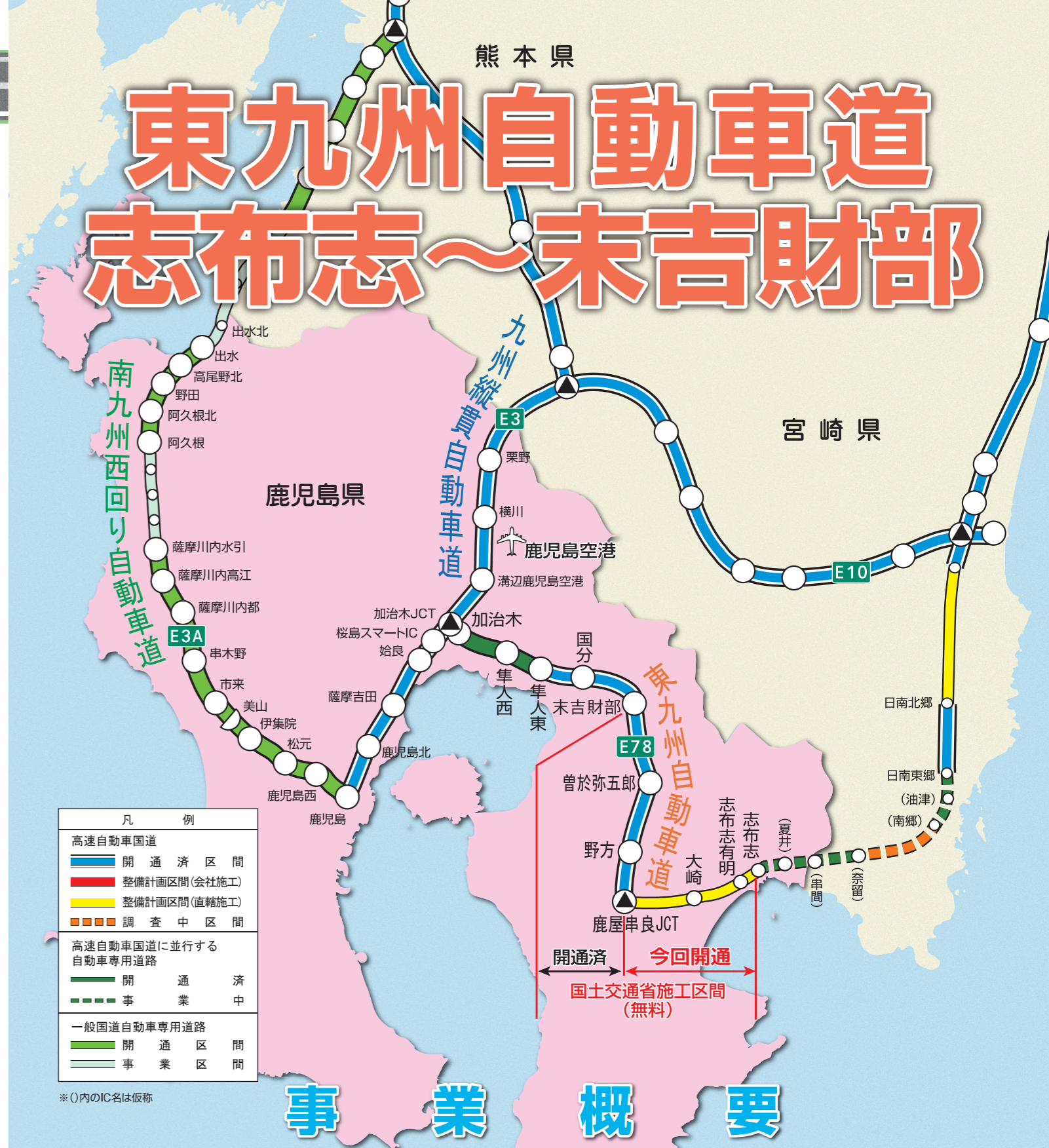
▲県内林産業の地域別生産量



国土交通省 九州地方整備局
大隅河川国道事務所

〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
TEL:0994-65-2541(代) / FAX:0994-65-4216
ホムパージュ <http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

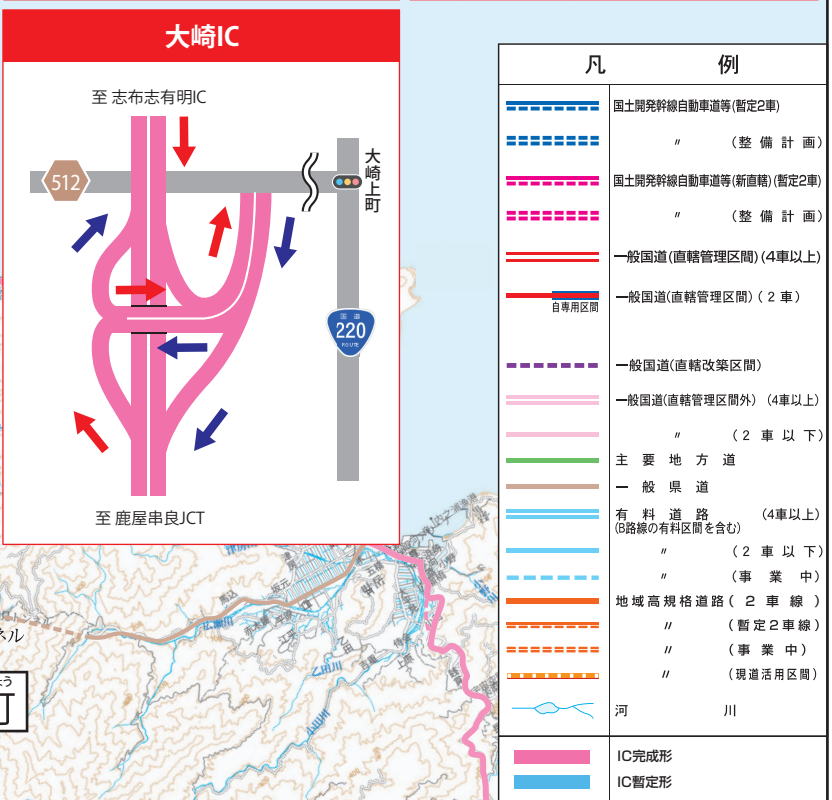
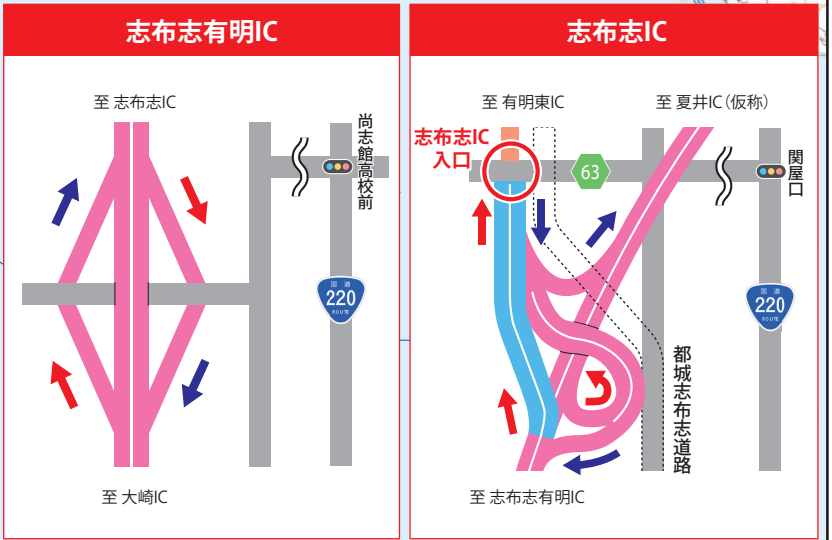
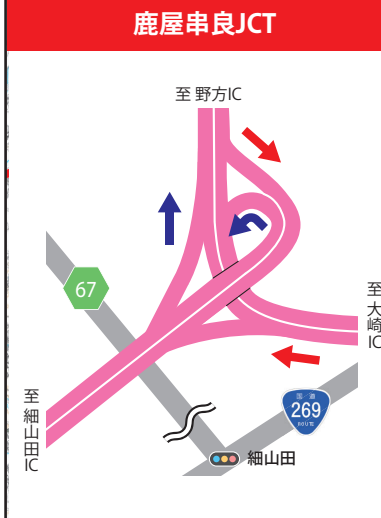
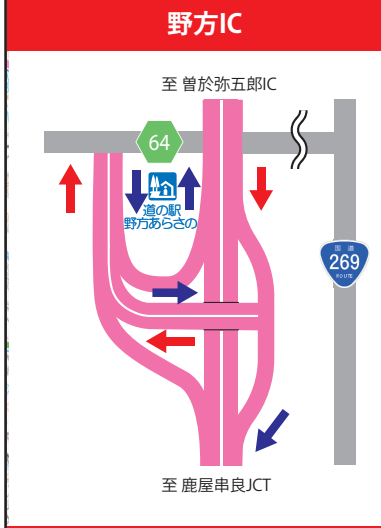
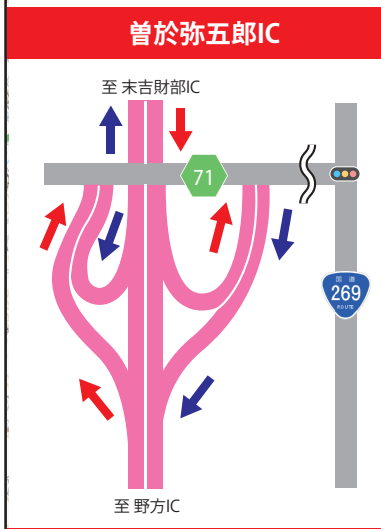
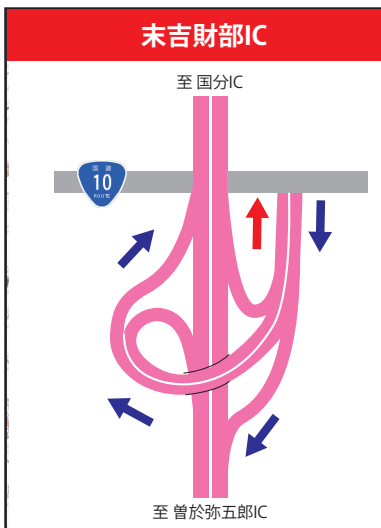
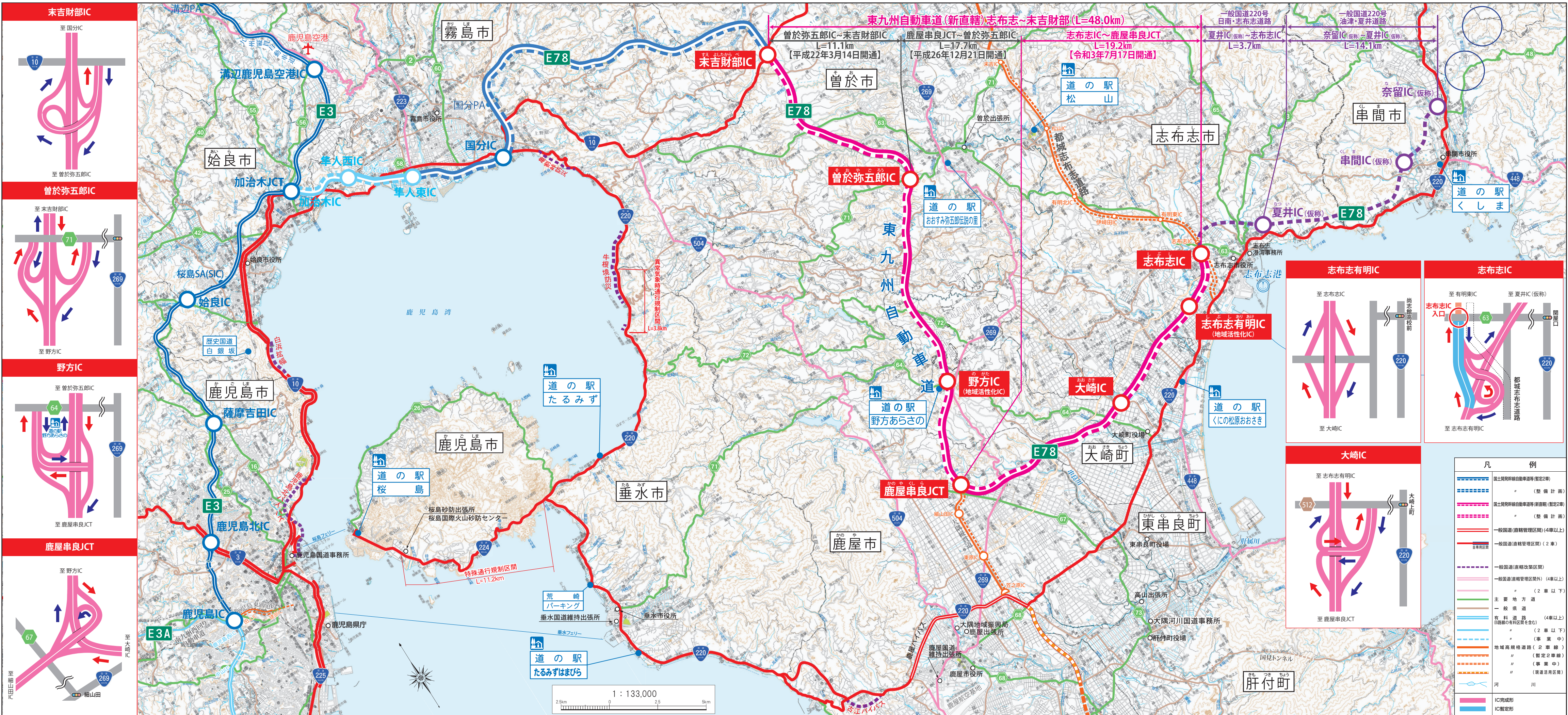
東九州自動車道 志布志～末吉財部



※()内のIC名は仮称

東九州自動車道は、北九州市を起点に大分県、宮崎県を経て、鹿児島市に至る延長約436kmの高速自動車国道です。東九州自動車道の志布志～末吉財部間は、志布志市、大崎町、鹿屋市、曾於市の3市1町を結ぶ区間であり、九州縦貫自動車道及び九州横断自動車道とともに、九州の高速道路ネットワークを形成するものです。これらの路線が整備されることにより、九州各地と大隅地域が結ばれ、交通混雑の緩和、輸送時間の短縮・コスト削減、沿線諸都市の交流人口の増加、大規模災害時の避難道等の効果が期待されます。

国土交通省
九州地方整備局
大隅河川国道事務所



令和3年度 大隅河川国道事務所

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用した。(承認番号 平28情使、第548号)